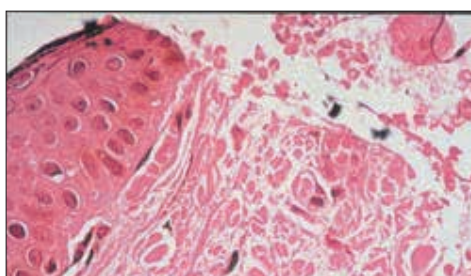


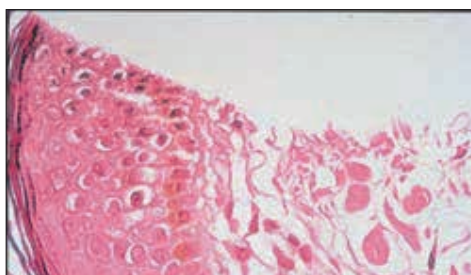
切る意味が進化すること

高周波ラジオ波メスでは、組織細胞中の水分子に対する高密度な集中性により、過剰な発熱や熱変成を抑えて炭化による組織損傷を最小限におさえることが可能です。高周波ラジオ波のエネルギーは細胞単位で、水分子にのみ作用して切開、凝固します。

水分を含まない組織には作用しないため、熱を発生させることもなく、炭化を最小限に抑えます。



金属メスによる挫滅した切開創



ラジオ波メスによる滑らかな切開創



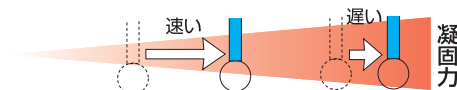
▶ フォーミュラー

ラジオサージェリーのポイントは、周辺組織への熱の広がり、いわゆる水平熱をいかにコントロールするかという点にあります。

水平熱量を決定する要素は、操作速度、出力の大小、電極のサイズ、出力モードの4つです。

操作速度（電極の接触時間）

組織との接触時間が長いと、凝固力が上がります。



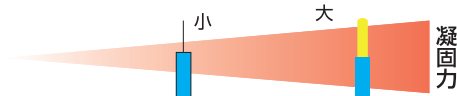
出力の大小

電流の強さが大きいと、凝固力が上がります。



電極のサイズ

組織との接触面積が小さいと、通電力が上がります。



出力モード

高周波ラジオ波の波形特性は、出力モードによって変化します。



皮膚科ellman電極人気ランキング

モノポーラ電極

1位



ラウンド型ループ電極

B1 / B1D

※表面「Case2」
「Case3」
使用電極

シャフト：32mm/ 電極外径：6.4mm

2位



エンパイアニードル電極

EE305

※表面「Case4」
使用電極

シャフト：30mm/ 電極外径：0.6mm

3位



ボール電極

D8 / D8D

※表面「Case5」
使用電極

シャフト：32mm/ 電極外径：2.35mm

バイポーラ・フォーセップ

1位



バイポーラ・フォーセップ

J1

シャフト：121mm/ 電極外径：0.4mm

2位

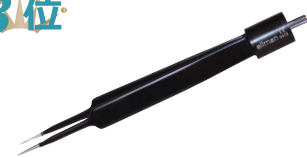


バイポーラ・フォーセップ

J11

シャフト：149mm/ 電極外径：0.8mm

3位



ACE-Tip™バイポーラ・フォーセップ

ACBF-012

シャフト：124mm/ 電極外径：0.5mm